

令和8年度 第1回児発管情報交換会

日 時：令和8年5月14日（木） 15：00 ～ 16：00

場 所：アマホーム PLAZA 大多目的室

参加予定者：松尾（nYokki）、大山（あんだんて）、福田（にこぴあ）、麓、濱田（のぞみ園）、
前山（ヒマワリクラブ）、内野（ヒマワリ就学塾）、前田（愛かな）、
大茂（聖隷かがやき）、直（ハートリハ龍郷）、義永（ここ園）、
泰（みらいはうす）、福崎・恵島・向井（ぴあリンク奄美）

計 15 名

1.事務局より

本会開催の目的・経緯について

2.意見交換 ～お互いに共有したいこと・気になることを話しましょう～

◎ 2グループに分かれ意見交換。

3.全体共有

【業務改善・環境整備】

◎ 5S 活動（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の進め方について

- ・ 5S 活動とは…単なる掃除ではなく、ミスや事故を防ぎ、職員が本来のケアに集中できる環境をつくるための業務改善ツール。

◎ 記録時間の確保と ICT システムの活用

- ・ 療育終了後に記録を行うため、時間確保が難しいという共通課題があげられた。
- ・ 対策として、一部の事業所では療育事業所向け業務支援 AI サービス「デイロボ」を導入しており、入力・記録時間の短縮や業務効率化につながっているとのこと。

◎ 個別支援計画書の作成

- ・ 各事業所における個別支援計画書の具体的な作成方法や運用の工夫について情報交換をすることができた。

【保育所等訪問支援および関係機関・学校との連携】

◎ 新年度の初期対応

- ・ 4月の段階で、訪問予定の児童氏名をあらかじめ学校側へ伝えておくなど、スムーズな連携に向けた各事業所での初期アプローチの工夫が共有された。

◎ 就学に向けた伴走支援

- ・ 児童の就学に向け、事業所が保護者に寄り添い、一緒に学校へ出向いて挨拶や情報共有を行っている事業所も数か所あった。

【送迎時における安全管理と保護者連携】

◎ トラブル防止のための事前説明

- ・ 送迎時に保護者が不在だった場合の対応について、契約の時点で重要事項としてあらかじめ丁寧な説明をしておくことが不可欠。

◎ 降車後の確実な連絡体制

- ・ 安全管理の観点から、児童が降車した後に「〇時〇分に降車しました」という正確な降車時間を保護者へ連絡する仕組みづくりが必要との意見も出された。

* 本日はお忙しい中、多くの児童発達支援管理責任者の皆様にご参加いただき、心より感謝申し上げます。会場全体が温かい雰囲気になり、どのグループも大いに盛り上がっている様子に、こうした横のつながりや情報交換の場の大切さを事務局一同、身に染みて感じております。次回も子ども部会の終了後に合わせて開催したいと考えております。また皆様と有意義な時間を共有できることを楽しみにしております。今後ともよろしく願い申し上げます。